

R3.7.12 発行

みなさん、こんにちは！本年度の「蕪高 SSH だより」を担当する2年文理科文系チームです。SSH の活動を一番近くから、最前線をお知らせします！SSH だよりを読むことで皆さんが SSH の活動をより身近に感じていただけたら嬉しいです！担当を変えながら1年間発行する予定です。毎回、文系チームで内容を考えながら作っていきます。お楽しみに！



《文系チーム 8名の紹介》

萩原 德基 (竜王中)	宮崎 陽 (高根中)
横山 陽己 (明野中)	石川 優咲 (高根中)
北野 日陽 (高根中)	関 七海 (八田中)
中山 楓栞 (武川中)	幡野 心優 (高根中)

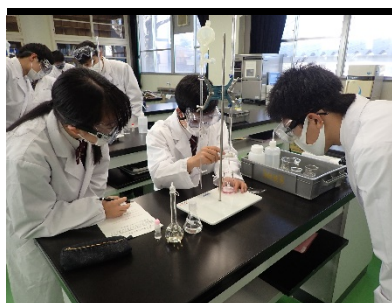
今回取り上げるテーマは・・・

アドバンス講座

です！

【アドバンス講座】とは？

大学の先生や研究施設の職員、地域の方々を講師として、身近に存在している科学技術などについて、実験や講義、時には現地へ赴いた調査などを通して、その仕組みを理解していく授業である。今年度は、1年生は4回、2年生も4回あります。



今回は・・・

1, 2年生が共通で「宇宙」についてのアドバンス講座を、また2年生は「燃料電池の未来」についてのアドバンス講座を受けました。これらのアドバンス講座の感想をご紹介します！

1年6組 今福翔太(葦崎東中)

SSHのアドバンス講座では、普通の授業ではまず聞くことのできないような、貴重な話を聞くことができました。また、私は入学以前から化学などの分野に興味があったため、入学早々からこのような専門的知識を扱う講義に参加させていただけて、非常に嬉しかったです。現在、私は環境科学部に所属し、日々課題研究に死力を尽くしています。しかしながら、まだまだ未熟な面が沢山あるということも事実です。そのため、これからもSSHのアドバンス講座等を通してさまざまな事を、最大限学びたいと思います。

2年5組 三井康平(葦崎東中)

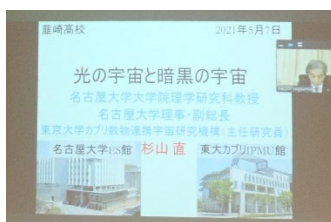
私の中で最も印象に残ったアドバンス講座は燃料電池です。燃料電池は酸素と水素が利用されているためCO₂の排出がなく、地球にやさしいものとなっています。しかし、全国で水素ステーションが普及していないために、燃料電池を利用した車も普及しにくい状況にあるそうです。この講座だけでなく、SSHではさまざまな分野の講座が開かれるので、楽しみです。

2年6組 竹内唯人(小淵沢中)

アドバンス講座では宇宙、生物、化学など様々な分野の専門家から話を聞いてきた。自分が今まで興味がなかった、知らなかったことを学ぶことができ、気づいたことがある。それは、自分が知らないことを知らないということだ。講座がなければ、その学問、研究、存在自体に気づくことができなかった。アドバンス講座は人生の視野を広げることに繋がっていると思う。だから私は今後の講座1つ1つを大切に受けていきたい。

2年6組 名取琥珀(明野中)

私は1年次からスカラーを受講している。スカラーの講座の中で、アドバンス講座が一番大切だと私は考える。アドバンス講座によって自分の知らない世界を知ることができるからだ。アドバンス講座と一口に言っても、内容はさまざまで、課外学習から大学の教授の話、外国人の研究者の話など、様々である。これらによって新しく得た知識や、新しく生まれた考え方を自分たちのグループ課題研究や、学習に活かして努力していきたい。



最後に・・・

今回のアドバンス講座では、新しい知識を吸収することができたいい機会になったと思います。この体験を今後の課題研究に活かして行ってほしいです！

(文責 2年6組 宮崎 陽・横山 陽己)

次回の **葦高SSHだより** は・・・

・3年生の『課題研究』特集！！

3年生SSH生徒研究発表会がWebで開催！！ 3年生の研究をその目で・・・
全国の発表を控えた研究グループへ独占インタビュー！！

・1年生のアドバンス講座『里山の自然』

北杜市オオムラサキセンターで生徒が見たものとは・・・